

令和4年7月15日

大宮小保護者各位

名護市立大宮小学校

校長 比嘉 悟

(公印省略)

大宮小学校の教育活動における情報交換会について
対話集会① テーマ「子どものマスク着用について」
(報告)

盛夏の候、保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨日実施したみだしの情報交換会の報告をいたします。

参加者は少なかったものの、たいへん有意義な会となりました。直接、保護者の悩みや要望を聴くことの大切さをあらためて感じました。穏やかな雰囲気でお互いの想いや考えを交流できたと思います。今後、定期的なこのような情報交換会を継続することの意義を確認できた会となりました。以下、会の内容についてかいつまんで報告いたします。

記

1 日時： 令和4年7月14日(木) 午後7時～8時

2 場所： 大宮小学校多目的室(新校舎4階)

3 内容： ① 趣旨説明(校長)

- ・マスク着用に関して意見交換を行う。
- ・保護者と学校の風通しのよい意見交換を継続する機会としたい。

② 意見交換

- ・参加されたほとんどの保護者が、「マスク着用に不安や懸念がある。」「マスク着用をやめてほしい」というご意見でした。
- ・マスク着用リスクの大きさを考えると、子どもたちの育ち、コミュニケーションを重視した教育活動を行ってほしい。

(学校と保護者の認識・マスク着用の根拠の違い)

(保護者) マスク着用をしていても感染は防げていないのではないか。

(学校) マスク着用によって、感染拡大のはじめになっている。

4 確認事項:(県・市教委の方針を踏まえた上で)

- ① 今後も子どもの教育活動に係るテーマで、意見交換会を継続する。
- ② 子どものマスク着用について、アンケート調査等、保護者の意見を集約する。
- ③ 学校としては、屋内(教室)でのマスク着用は奨励するが、保護者の同意を得られない児童に対しては許容する。
- ④ マスク着用よりも熱中症対策を優先事項とし、子どもの状況(息苦しさ等)に応じて、マスクを外すなど、臨機応変に対応する。

※ 忙しい中、参加された保護者のみなさま、ありがとうございました。今後ともよろしくお願いたします。